

五島

Sehnsucht

Goshima Fumiyo Piano Recital

史 誉

ピアノ
リサイタル

Program

- モーツァルト = リスト アヴェ・ヴェルム・コルプス S.461a
モーツァルト グルックの歌劇《メッカの巡礼》の「われらの愚かな民の思うは」による
10の変奏曲ト長調 KV455
リスト コンソレーション 第3番 S.172
詩的で宗教的な調べ S.173より 第6曲「眠りから覚めた御子への賛歌」
第7曲「葬送 1849年10月」
スクリャーピン 左手のための小品 op.9より 第2番「夜想曲」
シューマン 交響的練習曲 op.13

2023 5.27 土

14:00開演(13:30開場)

名古屋・伏見・電気文化会館 **ザコンサートホール**

全自由席(税込) 一般 3,000円 学生 2,000円

[マネジメント] ♪クラシック名古屋 052-678-5310

[プレイガイド] **アイ・チケット** 0570-00-5310 clanago.com/i-ticket 芸文プレイガイド 052-972-0430 栄プレチケ92 052-953-0777

※未就学児のご入場はご遠慮ください。※本公演は政府および愛知県が定めた新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドラインに従い実施いたします。

© 井村重人

Sehnsucht...

美しいドイツ語『Sehnsucht』は、何かを欲したり切望すること、憧れや愁いを意味します。わたしたちが日本語でイメージする「憧れ」とは少し意味合いが違い、容易には手の届かないものを強く求める、というような深い感情を伴っています。

コロナ禍、じっと耐えるしかなかった時に、わたしを支えてくれたのは音楽です。時代を超えても色褪せることのない素晴らしい作品をみなさまと共有できること、その全ての瞬間はわたしにとって宝物です。

五島 史誉

Sehnsucht

Goshima Fumiyo Piano Recital

PROFILE

東京藝術大学音楽学部附属音楽高校を経て、同大学器楽科卒業。ドイツ・ Folkwang 音楽大学卒業。その後、イタリア・イモラ音楽院フォルテピアノ科において研鑽を積む。

カッシーナ・デ・ペッキ国際ピアノコンクール、フィリッポ・トレビザン国際ピアノコンクール両コンクールにおいて第2位受賞。

これまでにピアノを服部浩美、平野輝子、笠間春子、辛島輝治、アルヌルフ・フォン・アルニムの各氏に、フォルテピアノをステファノ・フィウツツィに師事。

現在、東海地方を中心に演奏活動をおこなっている。ソロだけでなく、室内楽においても意欲的に活動。2018年にはモーツァルトピアノ協奏曲20～27番(8曲)をラッハナー編曲室内楽版で2日に渡って演奏、好評を博した。

現在、名古屋音楽大学、および岐阜聖徳学園短期大学部非常勤講師を務め、後進の育成にも力を注いでいる。

レコーディングにも力を入れており、「In der Nacht」「Appassionata」をReal Ariaレーベルからリリース。2017年にはフランスにてヴァイオリニスト マリー・カンタグリルと共にブラームスヴァイオリンソナタ全曲の録音をしている。2017年度名古屋市民芸術祭特別賞受賞。

fumiyo-goshima.com



© 井村重人

会場のご案内

ザコンサートホール

名古屋・伏見・電気文化会館

東山線・鶴舞線「伏見」駅④番出口より東へ徒歩2分

〒456-0031 名古屋市中区栄2-2-5

TEL : 052-204-1133

